

# 7月 保健だより

第10号  
保健室  
令和3年7月5日

みなさんが楽しみにしている夏休みが近づいてきました。  
みなさんは、今まで以上に、手洗い・マスク・換気など感染症予防を頑張っていますね。とてもすばらしいです!

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症にかかった人がいても仲間外れにすることなく、安心して「ただいま」「おかえり」と言いあえる豊松小学校にしましょう。



ないとうせんせい

## シトラスリボンプロジェクト

新型コロナウイルス感染症に感染した人や疑いがあった人たちが、元気に帰ってきてても差別や偏見を受けるといふ、とても心が痛くなることが起きています。新型コロナウイルス感染症に関する差別は絶対にあってははいけません。

### 【シトラスリボンプロジェクトとは】

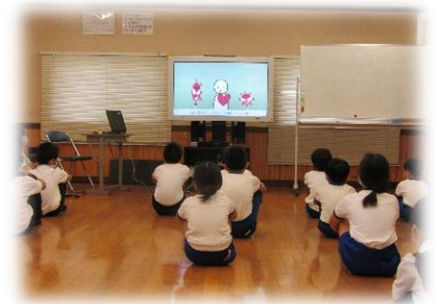
コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛県の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンの3つの輪は、「地域」「家庭」「学校(職場)」を表しています。



### 【悪いのは人ではなくウイルス】

今年度も、子ども達に「コロナ差別」の保健指導をしました。感染症対策をしっかりしていても、新型コロナウイルスに感染することはあります。感染した人が悪いのではなく、ウイルスが悪いんです。

「早く元気になってね。待っているよ!」と言ってあげられる豊松小学校のみなさんでいてください。



## とよまつしょうがっこう 豊松小学校 シトラスリボンプロジェクト 2021

シトラスリボンは「人を大切にするためのリボン」です。「コロナ感染者や医療従事者への偏見や差別による中傷、誹謗をやめよう!」「地域と家庭、職場または学校の3つの輪で思いやりを広げよう!」という思いが込められています。私たちが、とよまつっ子も思いやりの輪を広げましょう。豊松小学校でもシトラスリボンを作りました。職員も名札にシトラスリボンを付けています。



ぼうしやかばんにつけてね。

民生委委員さんからもシトラスリボンを頂きました。ありがとうございます。